



12/17 地元で楽しいひととき 第1回黒川地区交流会

東海大学阿蘇キャンパスの学生と黒川地区の住民による「第1回黒川地区交流会」が、旧長陽西部小学校で開催されました。

当日は、学生約50人と、黒川地区の住民約30人が参加。始めに、全員で餅つきと餅の味付けを行い、地区で下宿を営む大家の皆さんが手作りした豚汁やお汁粉を堪能しました。

ステージ企画も催され、大道芸人の桜小路富士丸さんによる似顔絵ショー、同キャンパス農学部の学生サークル「三線の花」の演奏で会場は賑わいを見せました。最後に、昨年10月6日に行われた「みずあかり」の映像を鑑賞しました。



出来たての餅を丸める参加者の皆さん



学生による「三線の花」演奏で盛り上がる会場

12/3 受験生に学習の場を 学習支援ボランティア

今春高校受験を控えた村内の中学3年生を対象に、学習支援ボランティアによる学習会（一般社団法人 日本青少年育成協会 主催）が、久木野庁舎で開催されました。

これは、熊本地震の影響で、大津町などの学習塾に通うことが困難になった中学生のために、学習の場を提供しようと開催されたもの。

当日は、南阿蘇中学校の3年生11人が参加し、ボランティアの講師の皆さんに指導を受けながら一生懸命学習に取り組んでいました。



学習に取り組む生徒たち

12/20 畜産の発展に尽力 塚元秀典さん（下野）

熊本県農林水産業功労者表彰式が県庁で行われ、本村からは塚元秀典さん（下野）が表彰され、蒲島知事から表彰状を受け取られました。

畜産経営を行う塚元さんは、南阿蘇畜産農業協同組合代表理事組合長として、効率的な運営に向けた組織の見直しを図り、県畜産農業協同組合との統合に大きく貢献。そのほかにも各団体の役員を歴任し、県下の畜産の発展に寄与するなど、農業振興の功績が評価され、今回の表彰となりました。



受賞された皆さんと記念撮影する塚元さん（中段左から4人目）

12/20 自動倉庫と生産ラインを増設 ハイコムウォーター株式会社

第九駐在区でミネラルウォーターを生産しているハイコムウォーター株式会社の自動倉庫と生産ラインの増設工事が竣工し、その完成披露会が同工場で行われました。

完成した自動倉庫は12ℓボトルで8万本を収容可能。生産ラインは生産能力が1時間当たり1,200本となり、新ラインの稼働で生産能力は今までの約4倍、29年度は200万本の生産を見込んでいます。

式で甲斐達也代表取締役は「順調に販売数も伸び、計画より早いライン増設となりました。宅配水の販売拡大とあわせて、南阿蘇村の魅力を全国に発信し南阿蘇村の復興に貢献していきたい」とあいさつされました。



竣工したハイコムウォーター(株)の南阿蘇村工場自動倉庫